



カスタネット通信5月号に、2年目の抱負として『もう少し外にでかけて行って、活動の場を広げていきたい』と書きました。カスタネット通信11月号では、今年度のSTの院外活動について、報告したいと思います。

難聴児(人工内耳)の理解と個別指導について

7月に町田市難聴部会(きこえの教室)の先生方に向けて、「難聴児(人工内耳)の理解と個別指導について」というタイトルでお話をしてまいりました。

【研修内容】

研修時間は限られているので、先生方が知りたい話をあらかじめ聞いておき、「言語聴覚士の日々の取り組み」として、

1. 聴覚に関連すること

- ◆ 難聴児の基礎、基本的なこと

2. 言語発達に関すること

- ◆ 実際の指導について
- ◆ 子どもが自分から発信できるような手立て

3. 環境調整

- ◆ 学校にはどのようにして難聴児の説明をしているか
- ◆ 保護者への支援方法
- ◆ 病院側が学校へ望むこと
- ◆ 町田市の通級指導でできること

についてお話をしました。◆の部分、先生方が挙げてくださったテーマです。



コクレア社から人工内耳のデモ機や電極をお借りし、その構造について説明しました。

【学校へ望むこと】

3.環境調整の中の「病院側が学校に望むこと」について、詳しくご説明します。

先生方へは保護者や補聴器・人工内耳装用児本人から聞き取った以下の内容を、「学校へ望むこと」としてお伝えしました。

● 就学に際しての不安

- 難聴のことを友達に受け入れてもらえるか
- きちんと授業についていけるのか
- ひとりの子どものために色々頼んで良いのか
- 専門家と連絡を取ってもらえるのか

● 学校の先生に知っておいて欲しいこと

- 聞こえていなかったり、理解していなくても、確認することが面倒で『うん』ということがある
- しっかり伝わり、理解できれば自分でできることも多いので、手を出しすぎず子どもの主体性を育てて欲しい。
- ロジャーの使用については、先生から声掛けをして欲しい



● サポートしてもらって良かったこと

- ・ ろう学校の先生を呼び、クラスの子ども達に向けて難聴教育授業をしてくれた
- ・ 連絡帳で学校での様子を細かく伝えてくれた
- ・ 音読の時にロジャーをみんなにまわすなど、使い方を工夫してくれた
- ・ クラスメイトに馴染めるよう、上手く仲介をしてくれた

★ 学校の先生が難聴や補聴器・人工内耳の基本的な知識を理解し、的確なサポートができるよう、病院のSTやろう学校の教員が指導をしてほしい！

★ 病院、ろう学校、子どもが通う学校、家庭をつなぐ環境がほしい！
ということに集約されるでしょうか。

『令和4年度（2022年）より、全国の公立小学校の高学年に対し、教科担任制を導入されることが決まった。』というニュースを読みました。

これまでは、まず学級担任の先生に難聴や補聴器・人工内耳について十分に理解してもらおうということが重要と考えていました。教科担任制が始まると、しっかり情報を伝えなければならない対象が増えるので、新たな方策を考える必要性があります。また子どもたちにも高学年に向けて、自分の聞こえや補聴器・人工内耳について説明できる力を少しずつ付けていってもらわなければなりません。

【きこえの教室の先生方から】

研修終了後、先生方と意見交換を行いました。一部をご紹介します。



先生

病院の先生と療育機関の先生の補聴器や人工内耳に対する意見が微妙に違っていて、保護者が困っていることがあります。



ST

病院STとろう学校の先生、病院STと保護者、ろう学校の先生と保護者など、それぞれか話し合うことはあっても、全員が一堂に会して話し合う機会はほとんどありません。保護者を惑わさないよう、医療・教育・療育それぞれの意見・方針の確認をしっかりと行おうと思いました。



先生

補聴器や人工内耳の調整、機器の選択においてこどもの意見を取り入れますか？



ST

補聴機器は子ども達本人がどんな音を聞きたいか、どんな音をうるさく感じるかなどを確認し、検査をしながら調整します。補聴器の機種変更の際は、何種類か試聴をし、本人が気に入ったものを選択します。小学校中～高学年になると聞こえについてことばで説明ができるお子さんが増えてきます。



先生

きこえの教室にはオーディオメーターがなく、聞こえの評価ができないが、どうすれば良いでしょうか。



ST

いつもより聞き返しが多い、聞き逃しが多いといった聞こえの変化に気づいた時は、保護者に伝え受診を勧めて欲しいと思います。

さて、はなしは変わりますが、Oticon社が岡山大学病院と共同で作成した「難聴をもつ小・中・高校生の学校生活で大切なこと」という啓発リーフレットを配布しています。ご希望の方はお声かけ下さい。

